





平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【茨城県】

1 実践テーマ	【 III 】
2 実施対象者	桜川市立坂戸小学校 第4学年 21名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名（総合的な学習の時間）</p> <p>2 行事名（ ）</p> <p>3 その他（ ）</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>1 イベント名（ ）</p> <p>2 その他（ ）</p>
4 目標 (ねらい)	<p>○ パラリンピックに出場する人の話を聞いたり、実際にパラリンピック競技（ブラインドサッカー）を体験したりして、障害者スポーツや障害のある人への理解を深める。</p> <p>○ 障害のある人との関わりを通して、自己を振り返り、自分の生き方について考えることができる。</p>
5 取組内容	<p>○ 身の回りのバリアフリーや福祉についての調べ学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーの意味や様々なマーク、スロープやてすり、日用品に記されている点字、盲導犬等について ・障害のある人について <p>○ 福祉施設の訪問</p> <p>○ インスタントシニア体験</p> <p>○ オリンピック・パラリンピックに関する学習</p> <p>スポーツ庁の資料である「I'm POSSIBLE」を活用して「パラリンピックってなんだろう」というテーマでDVD や紙芝居を活用して授業を行った。また、オリンピックの歴史について学んだ。</p> <div data-bbox="874 1487 1279 1787" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">【パラリンピックで使用される用具についての授業】</p> <p>○ パラリンピック種目のブラインドサッカーの選手との交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元のチームでもあり、強豪チームでもあるブラインドサッカーのつくばアヴァンツァーレに所属している方（監督・選手2名・サポーター2名）による講話と体験活動を行った。

	<p>【プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめのことば ・校長先生の話 ・講演・実技・体験 ・感想発表 ・花束贈呈とお礼の言葉 ・おわりのことば  <p>【ブラインドサッカー選手の話】</p>  <p>【選手との交流】</p>  <p>【児童の作品（ワークシート）】</p> <p>○ 総合的な学習の時間の取組みについての発表</p>  <p>○ オリンピック・パラリンピックの大会マスコットについての話し合い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の気に入ったキャラクターについて、どこがいいのか、なぜいいのか等の理由を話し、学級としての意見をまとめた。 <p>【キャラクターについての話し合い活動】</p>
6 主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックだけではなく、パラリンピックにも興味・関心をもった児童が多くなった。 ・障害のある人への理解が深まった。 ・夢に向かってあきらめない心、努力することの大切さを学ぶことができた。 ・ブラインドサッカーを体験して、ブラインドサッカーを行っている人の感覚の鋭さに気付くことができた。 ・障害のある選手の話聞き、健常者として障害のある人への接し方について考えることができた。
7 実践において工夫した点（事業の特色）	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間の年間指導計画と関連付けて、オリンピック・パラリンピック教育を行った。 ・4年生が調べたり、体験したりしたことを全校集会で発表し、オリンピック・パラリンピックについての知識や障害のある人への接し方などについて、他学年に啓発を行った。
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・身近なオリンピック・パラリンピック選手についての情報公開や、お招きするにあたり、コーディネーターがいるとありがたい。 ・オリンピック・パラリンピック教育を継続していくための時間の確保が難しい。 ・オリンピック・パラリンピックの理解を深めるための関連図書やスポーツ用具を購入する予算がない。
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・第4学年の総合的な学習の時間の「高齢者や障害のある人への理解」と関連付けて、オリンピック・パラリンピック教育を進めていく予定である。